

生徒のやる気を引き出す言葉かけミニレッスン①

思いが届く言葉かけができるようになる3つ

生徒の自己肯定感を高めるために新学期前などに取り組みましょう（詳細はP.58）

名前

◆言葉かけLesson

学習活動 づくりの スキル		生徒のやる気を引き出す言葉かけLesson Words	取り組む 言葉かけに ○をつける
活動進展	① 活動展開	1.「先生と目をつないでくれるかな」「みんなの目がつながってうれしいです」	
		2.「集中して取り組んでいました。さすが〇年生だと思いました」	
		3.「〇〇さん（みんな）ならできると思っていたよ。最後までがんばったね」	
		4.（笑顔で）「〇〇さんのやる気を見て先生はうれしい気持ちになりました」	
	② 介入展開	5.「『目を見て話を聞く』という約束を守っていた人がたくさんいました」	
		6.「みんなで決めたルールを守らない人がいることをどう思いますか？」	
		7.「無視された（馬鹿にされた）嫌な気持ちを話してくれませんか？」	
	③ シエ アリン グ	8.「〇〇さんの考え（思い）を聞いて感じた（思った）ことはありませんか」	
		9.「先生が話し方をやってみます」(デモンストレーション)「やり方がわかりましたか」	
		10.「考えを話すことができますか。それではペアになって話し合いましょう」	
		11.「自分の意見を相手に一生懸命に伝えようとしている人が多くて驚きました」	
自己開示	① 指導者の自己開示	12.「中学生のころ、先生はこの問題がむずかしくてすぐにわかりませんでした」	
		13.「〇〇さん（みんな）が真剣に取り組んでいて先生はうれしかったです」	
		14.「〇〇さん（みんな）のがんばりを見て先生は元気が出るよ。ありがとう」	
		15.「〇〇さん（みんな）の本気が見たいなあ。先生は期待しているんだよ」	
		16.「明日も〇〇さん（みんな）の笑顔を見ることを楽しみにしています」	
	② 生徒の自己開示促進	17.「わあ、よく気づいたね。みんなにも教えてくれる？」	
		18.「あなたの発言（言葉）でみんなの考えが深まりました。ありがとう」	
		19.「言いたくない（わからない）ことは無理して言わなくてもいいですよ」	
		20.「困った（わからない）ことがあったら話してね。先生は待っていますよ」	

◆レッスンワードの中から一つを選んで実際に言葉かけしてみましょう。

ワード番号 場面や状況
()

◆思いが届く言葉かけ（レッスンワードに言葉を加え、実際に生徒に言葉かけするセリフをつくる）